

2019年度 第7回（10月度）まちづくり委員会議事録

日時：2019年10月18日（金）18:30 ～ 20:10

場所：日の里コミュニティセンター

委員：大島 ○ 緒方 ○ 木村 ○ 清原 欠 久保山 欠 古賀 ○ 島本 欠 棚橋 ○
永嶋 ○ 中村 ○ 林田 ○ 東出 ○ 藤原 ○ 山村 ○

顧問：上野 欠 永田 欠

議事録作成：棚橋

1. 8月度議事録の確認 ⇒ OK 9月分は次回までに各自確認しておく
2. 『既成住宅再生エリアマネジメントの推進』（資料：A4 1枚）について説明
宗像市都市再生課 藤原係長 児島主任主査
まちづくり会社を令和2年度に設立予定。まちづくり会社の内容が固まり次第随時報告をする。
3. 各グループからの報告
 - 駅前活性化グループ（木村委員）
 - ・11月22日ひのさと記憶プロジェクト展実施 10時～17時
年表作りを14時30分から、まちづくり委員の来場をお願いします。
 - こども支援グループ（藤原委員）
 - ・11月4日ご近所道遊び実施。10月15日最終会議実施済。10月18日日の里西小と中学に訪問し、説明。全面的に協力していただくとのこと。
 - ・こども育成課の事業費の一部で、倉庫を設置した。コミセンに。
 - 団地再生グループ（棚橋）
 - ・9月25日に1丁目町内会組長会で、日の里大通りパトロール記録の説明実施した。No.7のサニーと銀行との間に横断歩道を設置する件についても、説明し、反対意見はなし。
 - ・（山村委員長）年1回くらい各町内の組長会を回って、活動状況の説明と要望のヒアリングが必要ではないかと考える。
 - コミュニティ活動グループ（永嶋委員）
 - ・コミセン移転の件に関わって、当面東街区に防災センターの設置を検討していく。
 - ・（山村委員長）災害に備えて、備蓄基地の設置も必要と考えられるので、合わせて検討してってもらいたい。
4. コミセンホームページへのまちづくり委員会の情報掲載は、棚橋、藤原が担当する。

5. 大島会長の回答書について

- No.1 については、運営協議会として、まちづくり委員会会則改正の手順を決定してほしい。諮問委員会にはかる必要があるのか？疑義がある方にきちんと説明をすることも必要ではないか？タイムスケジュールを決めてほしい。

- No.2 について

「駅前活性化グループ」の中に「CoCokara ひのさと」があるわけではありません。

- No.3 について

(大島会長) 教育文化部の中にまちづくり委員会のこども支援グループを入れればいいのではないかと考えている。

(山村委員長) もっていきかたに気を付ける必要あり。

(古賀委員) 連携すれば、うまくいくということであれば、こどもたちにとっていい活動になるかもしれないが、教育文化部員は毎年かわり、前年踏襲型の活動になっている。こども支援グループにはこれまでの歴史などを知っている人が10人くらいいるので、お手伝いすればいいのでは。

- No.4 について

(山村委員長) 今後、活動の見直しをしていくが、しばらくはこのまま継続する。手を広げ過ぎず、すじの通った活動をしていく。

(藤原委員) 日の里まちづくり委員会はまちづくり計画にのっとって、活動している。H17年、H22年の日の里地区まちづくり計画にも、こどものことも中心に置いて、まちづくりを考える視点があり、大切なことである。まちづくり委員会の中で、こどもの事を話し合う場が必要。この項目にはこども支援が抜けていて残念。こどもや若い世代をどう見せるかも、まちのにぎわい作りのひとつ。ハードの部分も大事だが、人がどう住まって生きるかというソフトの部分も大切。

(山村委員長) こども支援は、未来のためにも大事である。

以上

次回委員会は11月15日18時30分から